

## はじめに

私が父親になった頃には、男性が育児休業を取得することなど考えもしませんでした。

それ以上に、子育てへの積極的な参加という意識も希薄であったような気がしています。仕事の忙しさを理由に子育てを家人に頼り、その分ゴルフのない休みの日には子どもを連れて公園や買い物に行ったり、お風呂入れ（3人いたのでそれなりにハードでした）を積極的にこなすことにより、自分への言い訳としていたのかもしれませんが。まだ幼かった我が子が私に風貌が似た人をじっと見ていたという話を家人から聞かされたときは、さすがに切ない気持ちにもなったものです。

自省を込めてというわけではないですが、今となっては後悔しています。子どもは日々表情が豊かになり、ずっと一緒にいるとその成長を実感できるそうです。私にとっては失った時間なのかもしれませんが。今から自分の子を育てるとするのは不可能となってしまいました。賢明な読者の方は私の轍を踏まないように願っています。

我が国は既に人口減少社会に突入しています。社会の宝である子どもを夫婦が心を一つにして育てることができる環境整備を、社会全体で認識することが重要です。

同様に、女性や高齢者がこれまで以上に活躍して働ける職場づくりも必要です。多様な人材による柔軟な発想や、幅広い経験者からのアドバイスなど、まさに現在の社会が必要としています。

たくさんの企業の方にご協力いただき、この冊子を完成することができました。それぞれの職場や家庭でお役立ていただくと幸いです。

三重労働局長 藤井 礼一



## I 男性育児休業事例

男性従業員の育児休業取得者・その上司・人事労務担当者の声をいただきました。

・ 上野キャノンマテリアル株式会社	2
・ 社会福祉法人キングスガーデン三重	3
・ コスモ電子株式会社	4
・ 日本ハム食品株式会社	5
・ 万協製薬株式会社	6
・ 国立大学法人三重大学	7
・ 三重中央農業協同組合	8
・ 株式会社ミエテック	9
・ 医療法人山本総合病院	10
・ JSR株式会社四日市工場	11
・ 味の素株式会社東海事業所	12
・ 本田技研工業株式会社鈴鹿製作所	14
・ A社	15
・ 三重労働局	16

## II 認定取得企業の事例

次世代法に基づく認定(※)を取得した企業の声をいただきました。

・ 太陽化学株式会社	18
・ 河村産業株式会社	19
・ 株式会社百五銀行	20
・ 財団法人食品分析開発センターSUNATEC	21
・ 株式会社第三銀行	22
・ 住友電装株式会社	23

(※) 次世代育成支援対策推進法に基づき一定の要件を満たした事業主は、「子育てサポート企業」として認定を受け、くるみんマークを取得できます。

## III 両立支援好事例

県内企業の仕事と家庭の両立支援の取り組みを集めました。

・ 一志東部農業協同組合	26
・ 株式会社エムテック	27
・ 東海住電精密株式会社	28
・ 名張近鉄ガス株式会社	29
・ 株式会社安永	30
・ ヤマモリ株式会社	31
・ 株式会社ロンビック	32

## IV お父さんの子育てスケジュール

33